

しがの(農) × (福) 通信

令和元年(2019年) 10月 第5号

発行者: 滋賀県農政水産部農政課

今回は、「しがの農×福ネットワーク」に御参加いただいている企業・事業所の高島市内の2つの農福連携の取組について、御紹介します。

取組事例紹介①

(農) 共栄精密株式会社 高島きのこセンター(高島市今津町)

○ 事業概要

共栄精密株式会社は、東近江市に本社を置く、半導体事業を主とした精密部品の品質検査等を行う会社です。平成21年から農業分野に進出され、熊本県人吉市で、国産の原材料・栄養体・種菌にこだわり、国際認証を取得し、菌床きのこ類の自社栽培に取り組みてきました。平成28年4月から高島市の旧今津西小学校の廃校校舎、平成30年からは甲賀市の廃工場を活用し、生キクラゲ等を製造・販売されています。

○ 高島きのこセンターでの取組

高島きのこセンターで働く従業員は9名で、全員が地元高島市内在住です。そのうち障害者4名、自閉症の方が1名、高齢者(75歳)1名です。

障害者の従業員は、菌床への散水、室内の水掃き、商品のパック詰め、シール貼り、箱詰めなどに従事されています。女性従業員が多いため、菌床の運搬などの力作業を障害者の男性従業員に任せることもよくあるそうです。

基本的には毎日決まった作業になりますが、日によって変わることもあります。当初はいつもと違う作業が入るとパニックになってしまっていたのですが、最近は作業に慣れてきたことで、保護者が驚かれるほど、臨機応変に対応できるようになったと現場責任者の方がおっしゃっていました。



製造したきのこは、東京の大手デパートや生協等を中心に出荷をされています。年間を通じた安定供給により、大手デパートなどから信頼を得ることができ、また年間を通じて継続した仕事を作ることで、障害者の方への仕事が生まれ、障害者雇用につながっています。

本人の能力次第で、高齢者や障害者などに「キョウイク(今日行く所)」と「キョウヨウ(今日用事)」を提供し、共に汗を流し、共に笑える事業を目指しておられます。

○ 栽培パートナー募集しています！

栽培を終え廃棄する菌床を地元農家へ格安で販売し、肥料として再利用する循環型農業に取り組まれています。

また、高島地域ではまだ実績がありませんが、熊本では、障害者施設へ菌床を販売し、施設の方々に栽培の仕事を提供することで、共に安全で美味しいきのこを作っているとのこと。

現在、共栄精密株式会社アグリフード事業部では、このような栽培パートナーを求められていますので、関心を持っていただいた地元の農家や福祉事業所、一般企業の方がいらっしゃいましたら、是非、共栄精密株式会社にお問い合わせください。



● 代表取締役社長 下田政寿さんの取組に対する思い

きのこ生産は第1次産業ですが、工場栽培で田畑を所有しておらず、商品をお客様に届けるという意味では第2次産業に近い。「1. 5次産業」という考えで取り組んでいます。

農業を異業種からやるのは非常に大変ですが、色々な方の協力を得ることができ、10年先でもやっていける事業としなければならないと思っ

てやってきました。持続可能な事業とするために、流通業界やスーパーなどの商品の提供の場との連携など、農業と福祉の壁を越えた「農福商工連携」を目指しています。

また、高島地域でも地元の人財を育てて、地元の力で継続できるようになり、引き継げるくらいまでに至れば、この事業は成功だと思っています。



■会社概要 共栄精密株式会社

事業本部 〒527-0034 東近江市沖野 4-5-33
TEL:0748-22-3139 FAX:0748-23-7239
高島きのこセンター 〒520-1643 高島市今津町保坂 796-1
TEL:0740-20-9014 FAX:0740-20-9015
甲賀きのこセンター 〒520-3316 滋賀県甲賀市甲南町市原 501-1
TEL 0748-64-9033 FAX 0748-64-9034

HP : <https://www.kyoei-seimitsu.co.jp>



「しがの農×福ネットワーク」に御賛同いただける個人・団体等を募集しています！

「しがの農×福ネットワーク」は、「農福連携」に関心のある個人、グループ、民間団体、企業、大学、研究機関、行政機関などが、それぞれが持つ農福連携に関する情報の発信や啓発、意見交換、参加者どうしの農福連携の取組の支援などを行うことにより、滋賀の農福連携の取組を推進するネットワークです。

御賛同いただける場合は、下記の県HP掲載の参加申込書に必要事項を記入いただき、E-mail、FAXまたは郵送にて農政課まで送付ください。

「しがの農福通信」では、御参加いただいている皆様の取組を中心に御紹介していきます。多くみなさまの御参加をお待ちしております。

[「しがの農×福ネットワーク」](#) | 滋賀県ホームページ（滋賀県HPへリンク）

URL: <http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/nougyou/seisangizyutsu/304789.html>

取組事例紹介②

福 社会福祉法人 虹の会大地(高島市安曇川町)

「社会福祉法人虹の会大地」は、生活介護と就労継続支援B型事業所で、現在 24 名の障害者の方が利用されています。

園芸用土「ふれん土」の製造や野菜・花苗の生産・販売、近隣の休耕地を借りてじゃがいも、にんにく、タマネギ、さつまいもなどの野菜の生産を、年間を通じて行っています。

看板商品の「ふれん土」は、事業所立ち上げ当初の 30 年以上前から取り組んでいる看板商品で、主に高島市内のホームセンターで 150 円/袋で販売されています。化学製品などは一切使用せず、米ぬかや腐葉土などを混ぜて自然発酵を何度も繰り返し、手間を掛けて作られた土は、地域の人気商品になっています。

また、さつまいもは、紅はるかと安納芋の 2 種類を生産し、秋の地域のイベントでは、毎回、「やきいも」の販売を行っています。「大地と言えば、やきいも！」といってもらえるくらいに地域に認識されてきたそうです。

数年前にハウスを建てたことで、地域の農家さんが大地の取組に関心を示してくださり、休耕地を提供していただけるようになりました。

ただ、現在は人手不足のため、休耕地での野菜生産は、待ってもらっているそうです。

今後も地域に関わりながら、地域に根ざした事業の展開を進めていきたいと考えておられます。



■事業所概要

社会福祉法人 虹の会大地

〒520-1223 高島市安曇川町下小川 2441-25

TEL : 0740-32-3860 FAX : 0740-32-3862

HP : <http://shiganijinokai.net/%E3%80%90%E5%A4%A7%E5%9C%B0%E3%80%91/>



問合せ先一覧

農福連携全般に関すること

滋賀県農政水産部農政課

TEL : 077-528-3812

農業技術に関すること

滋賀県農政水産部農業経営課

TEL : 077-528-3845

障害福祉の制度に関すること

滋賀県健康医療福祉部障害福祉課

TEL : 077-528-3542

障害者雇用に関すること

滋賀県商工観光労働部労働雇用政策課

TEL : 077-528-3758

農作業受委託のマッチングに関すること

NPO 法人滋賀県社会就労事業振興センター

TEL : 077-566-8266

施設整備等の補助金に関すること

近畿農政局農村振興部農村計画課

TEL : 075-414-9051